

福山赤坂ロータリークラブ週報

第 534 回例会
2008 年 2 月 12 日(火)



2007～2008 年度
国際ロータリー会長 ウィルフレッド J.ウィルソン

●会 長 前田眞治 ●副会長 佐藤俊之
●幹 事 武田正敏 ●会 計 杉原康生
●SAA 菅 雪雄 ●副幹事 今井尚正

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276
事務所 福山市赤坂町赤坂 1276
T E L (084)920-4141
F A X (084)920-4140
ホームページ <http://www.fa-rc.jp>
E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp
例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

◆ゲスト JFE スチール(株)西日本製鉄所 総務部長 赤石 幹雄 様



◆会長報告

皆さんこんにちは、今日は本年度初めての職場例会です。いつもの例会場が福山氏の西野端に近いところですが今回は、東の端での例会ということで少し出席率が下がってもいたしかたないなあ思っていました。が、思っていたより多くの会員の皆様に出席していただき、たいへんにぎやかな職場例会が行えてうれしく思います。さて本日は石田会員のご協力です。普段はなかなか見学、勉強会が行えない JFE 様でこのような例会会場まで提供していただき、そのうえ卓話までいただけるとのことです。改めて石田会員には、プログラム部会長に変わりましたこととお礼申し上げます。先ほど赤石総務部長様とお会いして色々なことをお聞きしたのですが、私自身、物作りに携わっているため、行職が違っているものの大変興味があります。物作りについて今一度これから御講演をいただき日本の物作りについてみなさんもしっかりと勉強されて帰っていただきたいと思います。赤石総務部長様後ほどよろしくお願いいたします。これで会長の時間を終わります。



◆幹事報告

金子ガバナー事務所より 第 7 期生 (2008-10 年度) ロータリー・センターエリア・セミナー開催の案内
4 月 5 日 (土) 14:30～ JICA 地球ひろば

(例会変更)

福山西 RC 3 月 4 日 (火) → 3 月 2 日 福山ニューキャッスルホテル IM 参加 1
3 月 11 日 (火) → 3 月 15 日 (土) 19:00～ 福山ニューキャッスルホテル
チャリティー例会

福山南 RC 2 月 28 日 (木) → 3 月 2 日 (日) 福山ニューキャッスルホテル IM 参加
3 月 20 日 (木) 休会

◆出席報告 ○会員数 37 名 ○出席率 69.44%

欠席者 11 名 麦谷さん 佐藤(直)さん 貝川さん 谷口さん 西川さん
梅西さん 武郷さん 平田さん 今井さん 伊藤さん 入川さん

◆会員結婚記念祝

徳永雅俊さん

63年 2月 25日

西川和吉さん

63年 2月 25日

杉原康生さん

H.13年 2月 27日

◆プログラム： ゲスト卓話：赤石幹雄 様



Key Person

粗鋼の生産量は 4.6万トを上回る。07年度 昨年4月から12月まで 未は215.6万トへいは 狙いたい。08年度の数字は 決まっていらないが、さらに 15.0万トを1年前倒しで 10万トへいは増やした 達成できそう。設備投資 なしで頑張った成果で、過 去最高だった06年度の2.0

— 今後の設備投資は 次期中期経営計画（09、 11年度）は全社で今よりも 1割ぐらい粗鋼生産量を増 やすことになる。西日本製 鉄所でさらに15.0万ト増 やすとなると、鋼を連続的 に固めて鋼片をつくる連続

中国向けを中心に鋼材需要が好調で、国内でも自動車メーカーや造船業者からの受注で活況の鉄鋼業界。単一製鉄所として粗鋼生産量が世界トップのJFEスチール西日本製鉄所もフル操業が続いている。同社専務執行役員の野村寛所長(57)は福山地区で会見を開き、第2次中期経営計画（06、08年度）で目標とする粗鋼生産量を1年前倒しで今年度に達成できる見通しを明らかにし、この好況下でさらなる増産を目指す意気込みを語った。

(松尾俊二)

JFEスチール西日本製鉄所長 野村 寛さん(57)

好況下さらなる増産へ

铸造設備がもう一つ必要だ。その着工時期や金額は決まっていらないが、時期は早いほうがいいと思う。

— 世界最大・最強の製鉄所と言われているが 柔軟性に富んでいること が製鉄所としての強みだ。 福山、倉敷地区の効率的な 一体運営ができているので はないか。得意な分野のオ

— 団塊世代の大量退職 の影響は 団塊の退職は07年度から 始まっている。この5年間 に200、400人が毎年 退職する。これを補うため にベテランが積極的指導 する形で技術の習熟に力を 入れている。

— フル操業が続く中で の職場の安全確保は 職場をよく見て危険の芽 を摘むようにしている。さ らに規律の向上やルールを 守ることに力を入れている。 安全活動を活性化さ せ、風通しの良い職場づく りに取り組み、何でも情報 が上がってくるような製鉄 所を目指している。

— 地元の福山市とのつ ながりは 日ごろから話すのは近江 商人の「三方よし」の精 神。「売り手よし」「買い 手よし」に、最も重要な のが地域から信頼される「世 間よし」だ。製鉄所でのフ エスタや工場見学会は地域 の人に参加してもらう。都 市対抗野球の硬式野球部や 駅伝大会の競走部といった スポーツの応援も地域と共 に盛り上げるなど多彩な取 り組みで交流を深めたい。

(メモ) 京都府出身。京 都大学大学院工学研究科修 了。75年川崎製鉄入社。千 葉製鉄所企画部長などを経 て03年4月、JFEスチー ル常務執行役員西日本製鉄 所副所長に。07年4月から 現職。福山、倉敷地区を一 体運営する西日本製鉄所は 大型高炉7基体制で、粗鋼 生産量もJFEスチール全 体の約70%を占める生産拠 点となっている。

◆次回例会

2月26日(火) 会員卓話 角田英純さん

3月2日(日) 13:30～ 福山ニューキャッスルホテル IM 参加